



発行 平柴公民館
 発行人 續 茂樹
 編集 文 化 部
 印刷 丸 山 印 刷



平柴の今後について

区 長 松 下 明 夫

本年度当地区及び隣接区で、四件の火事が発生し、内三件が不審火とのことで不審者による放火の可能性があるとのことでした。

十二月三十一日の火事は全焼でした。位置は地籍が小柴見、行政区は平柴で当地区の防犯灯が被災しました。一月四日の火事は平柴台地区で住人の方が不在の間の火事で、発見が早く網戸が燃えた程度の小火で済みましたが、地域の繋がりが大火を防いだ結果だと思えます。回覧でも回しましたが、家の周りに

燃えやすい物を置かないようにし、人感センサーライトの活用など、放火されない環境を整備し、また不審な人物には気を付けてください。

近年、労働環境の変化で定年が延長され、仕事をしながら区の役員をしておいでの方が大半です。以前は退職された方が区の役職を引受けておられました。近年は私もそうですが働きながら兼務している方が多くなりました。私の場合は区民の皆様にご不便をお掛けすることもありませんが、携帯電話等であ

る程度対応できたのではないかと思います。

今後当地区も高齢化が進み、職場も定年が延長され、高齢の方でも働いている方が増えていくと思います。区役員のなり手も仕事を理由に断られるケースが増えています。当地区に住んでいる以上は、区の行事に積極的に参加して頂き、住みやすい地区になるように、また区の

職員の依頼がありましたら、仕



事を理由にせず、この地区を盛り上げより住みやすい地区にしてゆく気構えをもって受諾して頂きたいと思えます。

この三年間、区の行事に参加してみて諸先輩方の築いてきた伝統の重さを痛感したことが多々ありました。役員方の支えのおかげで職務を全うできたのではないかと思います。区の活動に理解と応援を頂いた平柴全ての皆様、有難うございました。



令和 6 年 9 月 14 日 敬老祝賀会

交通安全・防犯について

安茂里交番 岩下一夫

私たち安茂里交番は、私を含め勤務員八名で、皆さんが安心して暮らせるよう日夜、パトロール等の活動をしています。

さて、安茂里地区では昨年、人身交通事故二七件、物損交通事故二四四件が発生しており、交通事故死亡事故はありませんでした。

昨年と比較して件数は減少しておりますが、それでも四日に三件程度の交通事故が発生している計算になります。

交通事故に遭わないために以下のことをお願いします。

- ・歩行する場合には、目立つ服装で、夜間は特に反射材（タスキ等）を活用する



- ・無理をせず、しっかり止まって左右の安全を確認してから道路を横断する
- ・車を運転する場合には、左右折時、早めの合図と安全確認をする



- ・スピードを抑え、車間距離を開けて走行する
- ・夕暮れ時、早めにライトを点灯し、ハイビームを励行する



皆さん一人一人が以上のことを心掛けて、交通事故防止に努めてください。次は、犯罪被害防止についてです。

犯罪の発生は減少傾向にありますが、空き巣や悪質な訪問販売が増加しています。これらの被害に遭わないために、常に玄関の施錠をしてください。空き巣の犯行は、数分のことです。「ちょっととそこまで、すぐ近くだから」でも玄関の戸締まりをしてください。

また、リフォームなどを装った悪質な訪問販売業者とは話をしないことが最も有効です。在宅中でも玄関の施錠をしていれば不要な業者を招き入れたり、話をすることはなくなります。

最後は特殊詐欺についてです。SNS利用の詐欺やロマンス詐欺被害が増えています。被害に遭われる方は、ほとんどが周りに相談せずに単独で判断してお金を下ろして振り込んだり、手



渡したりしています。電話やメールでお金の話が出たら深呼吸して一息ついて、必ず親族、知人、警察に相談してください。

また、最近では、国際電話からの「電話でお金詐欺」が増えています。自宅電話を国際電話拒否にする手続きが無料でできます。被害防止のために手続きをしましょう。詳細は安茂里交番に問い合わせてください。

このほかにも安全安心を脅かすことはたくさんあります。気になること、不安なことはご相談ください。みなさんが事件事故に遭うことのない地域となるよう交番勤務員が取り組んで参ります。



文化部より

文化部下半年期の活動について

文化部長 櫻井克志

区民の皆様には日頃から公民館活動に御理解と御協力を頂き御礼申し上げます。

文化部の後半の行事としては、十一月に作品展示会が開催され

ました。出品して頂いた皆様は作品はどれもすばらしく、来場された方も真剣なまなざしで観ておられました。

十二月には育成会との共催で

育成部より

令和六年度育成会活動の報告

育成部長 西川洋介

令和六年度もまもなく終わりの時期を迎えようとしています。

私自身、過去には公民館の役員をさせていただいたことはありましたが、育成部長といった大役を仰せつかることは初めてだったこともあり、本当に務まるかどうか不安でしたが、周囲の皆様はじめ一緒に活動を共にした三役や地区役員の皆様のおかげで何とか一年を終えることができました。本当にありがとうございます。

また育成会活動に對し、ご理解とご協力をいただきました地区の皆様、育成会員の皆様にはこの場をお借りし

まして改めて御礼申し上げます。さて、本年度を振り返りますと、新型コロナウイルスの影響がだいぶ収まり、コロナ以前と同じような行事をおこなうことができました。

上半期の館報でも報告させていただきましたが、四月には「資源回収」を行い、七月の夏季レクリエーションでは転写紙や上絵の具を使って磁器に絵柄をつける「ポーセラーツ」を企画し、オリジナルのお皿などの食器づくりを楽しみました。夏休みの「ラジオ体操」、そして八月十四日の「平柴地区納涼夏

しめ縄作り講習会と餅つき大会が行われる予定でしたが、インフルエンザの影響で餅つき大会は中止になりました。しめ縄作りについては参加者がやや少なかったものの、講師の竹之内春様の指導の下、大人や子供も皆集中して作っては納得せずやり直しながらも最後には何とか完成させ喜んでいました。

祭り」にも大勢の方の参加があり、子どもたちにとってもよい思い出になったのではないかと思います。

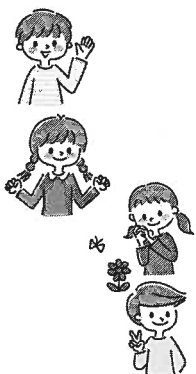
下半期の活動としましては、九月に今年度二回目の「資源回収」を行いました。年末には公民館の「しめ縄づくり」の行事と一緒に「餅つき大会」を企画しておりましたが、十二月以降にインフルエンザの感染が全国的に広がっており、直前に地区の子どもたちが通う小学校でも学級閉鎖になってしまったクラスも確認されました。そのため多くの子どもたちが餅に触れるリスクを考慮し、急遽餅つきを中止し、出来上がった餅を配布する対応をとらせていただきました。

年が明けた一月には毎年恒例

最後に公民館活動として的一年を振り返ってみますと、コロナ禍以降は諸事情により史跡巡り等の中止もあり、参加者が年々減ってきている状況が続いています。新年度はそれぞれお忙しいとは思いますが、ぜひ区民の皆様が公民館の行事に大勢参加していただいで盛り上がる事を期待します。

の「新春ボウリング大会」を行い、子どもから大人まで時間を忘れて楽しむことができました。今年度は中学生の参加もあり、大人顔負けの力強いプレーに驚きました。何より中学生になっても地域の行事に参加してくれたことが本当にうれしかったです。

最後になりますが、地域の皆様のご理解とご協力がなければ、今年度一年間の育成会活動が無事に終えることができなかったと思っております。本当に感謝しております。一年間ありがとうございました。



平柴長寿会の活動

平柴長寿会長 細野正昭

平柴長寿会は今年度、平柴諏訪神社周辺の草刈り(月一回)、平柴公民館敷地と平柴公園の草刈り(年四回)の清掃美化活動を中心として活動してきました。また、お花見会、忘年会を実施し、会員相互の親睦を図りました。さらに平柴区、平柴公民館、安茂里老連主催の行事にも積極的に参加しました。

こうしたなか今年度初めて、神社の二年参りに合わせて竹灯籠飾りの奉納行事を実施。たくさんさんの区民や子どもたちが参加

し、にぎやかに行うことができました。「最近では二年参りが寂しくなった」という副会長のひと言がきっかけでした。氏子総代、育成会と協力し、竹灯籠飾りを五十本作製。これに子どもたちが願いごとや絵を描きました。大晦日の



竹灯籠飾りは子どもたちにも協力してもらい完成



点灯された竹灯籠飾り(平柴諏訪神社)

点灯式は雪降りとなりましたが、点灯すると境内は幻想的な雰囲気包まれ、参加者から思わず「きれい」との声が上がりました。花火大会もあり、次は竹灯籠飾りを増やして実施したいとの声が上がっています。短期間の準備だったため反省点多々ありますが、これをきっかけとして明るく元気な地域づくりにつなげたいと願っています。世代

顔の見える支え愛

民生児童委員 柳沢久子

お互い様で近所の方と助け合い、支え合える隣人であり、孤立をなくす事を基本に「住み慣れた所でいつまでも暮らせる」そんな地域になればと思っております。お変わりありませんか。

困りごと、心配ごとはありませんか。今期当組の細野さんと地区の皆様は声かけ見守りをして

います。昨年までは元気で動けたが、少し体が自由にならなくなったと思う時はありませんか。身近な心配ごとは話を聞いて行政へ繋げ安心して暮らせるように繋げています。

少子高齢化の時代に入って後期高齢者の方が多くなり、今何が出来るか考えています。今年

度は健康福祉委員の方と「お茶のみサロン」を二回できました。公民館で久しぶりに逢う人とゆっくり過ごす事が出来ました。学校の登校日には、通学の見守りをしています。顔を覚えていただき、学校の様子など知ることがあり嬉しいです。学校の懇談会では不登校、いじめなどの話をお聞きしますが平柴地区では心配する事はないよう安心です。子供さんの事で心配事がありましたら声をかけていた

間交流の一環にもなったと思います。平柴長寿会は現在、会員数が五十三人。最近是在籍会員の高齢化が進む一方、新規加入が少なく、会員の減少が悩みです。今年度から、長寿会の活動に長年貢献してこられた九十歳以上の会員を名誉会員とし、会費を無料にしました。「楽しく生きがいを持って暮らす」「明るく住みやすい平柴に」との思いで、地域で支え合う仲間づくりを目指して活動しています。対象は平柴区にお住まいのおおむね六十歳以上の方です。みなさまの入会をお待ちしています。

だければ学校評議員として一緒に考えたいと思います。高齢者を狙った詐欺やコロナに感染する人もいます。安茂里交番や行政とも連絡をとり巡回をしていただいています。私たち民生児童委員の役割は住民の抱える日常生活上の困りごとを各関係機関に取り次ぐ活動をしています。法による守秘義務があります。まちの福祉を担うボランティアです。

きずなで安全で安心な地域づくり

防犯指導員 西村 和幸

令和六年度防犯指導員活動報告

- ①三月 指導員引継ぎ
- ②四月 「春の地域安全運動」
安茂里防犯協会定期総
会出席
- ③六月 防犯訓練への参加
- ④七月 防犯パトロール実施
- ⑤九月 秋祭り警戒実施
- ⑥十月 「全国地域安全運動」
実施

⑦十二月「年末特別警戒」実施
以上が主な活動報告です。

昨年の三月に、防犯指導員を
引継いだ時には、地域活動に参
加することが少なかった私です
が、防犯指導員の役割を通して、
区長さんをはじめ各役員のみな
様や地域のみな様に助けていた
だきながら無事一年間終えるこ
とができました。

また、七月に実施した「安全
パトロール」は安茂里交番の所
長様他二名の所員の方、区長、
育成会長、交通安全推進委員、
交通安全協会分会長と実施しま
した。空き家が増えてきている
と感じました。犯罪へ繋がらな
いよう近隣同士の間接が必要だ

と感じました。

特に記憶に新しい、長野駅前
の無差別殺傷事件は、今までは
都会での出来事と置いていた事
件が身近で発生しています。

また、関東地方では闇バイト
による強盗事件が連続で発生し
ています。他県のことと思わず
に防犯意識を高めていきましょ
う。犯罪者が入って来れないよ
うな、地域のきずなや連携を更
に強固にしていく事が必要だと
感じました。

今年二年目になります。
皆さまのご支援をいただきな
がら、より良い活動を行ってま
いりますので、よろしくお願
いします。



活動報告について

防犯指導員 小林 祐治



本年度活動
内容について
報告します。

六月二日 平柴区防災訓練
公民館の庭で消火器を使った
消火動作の訓練を行いました。
火に対してどの位置で消火活動
をするのが重要で、野外的場
合は火に対して風上に立つこと、
屋内の場合は出口を背にして立
つことを指導されました。この



心肺蘇生訓練

後、公民館室内で心肺蘇生の実
施訓練を行いました。心肺蘇生
時に手を当てる位置で不安に思
う人がいると思います。正式に
は「胸骨の下半分の位置」です
が、「左右の乳頭を結ぶ線の真
ん中」とした方が覚えやすいと
思います。

六月八日 安茂里地区防災力向
上研修

六月三十日 安茂里地区防災訓
練

安茂里地区にあるすべての防
災無線から避難勧告され、一時



段ボールベッド組立て訓練



避難所である公民館に集まり、そこから避難場所である安茂里市民体育館に避難する訓練でした。安茂里区民の約一五〇人が参加し、平柴区からは六人が参加しました。避難訓練は問題無く出来たと思います。避難完了後は安茂里市民センターで「防災対策」や「避難所における衛生保持」についての講習を受け、実習訓練では煙体験・毛布担架作成使用訓練・段ボールベッド組立訓練を行いました。半日の訓練でしたが色々な経験が出来る有意義な訓練であったと思います。

平らな土地でないので防災無線が聞こえない場所もあるかもしれません。そこでスマホをお持ちの方は「長野市防災ナビ」をダウンロードすることをおすすめします。防災無線が発生した場合アラームが鳴り、その内容を確認することが出来ます。アプリが無くても防災無線の内容をもう一度聞きたいときは0120-479-231に電話すれば確認できますし、テレビやラジオからも情報を得ることが出来ます。災害による被害を最小限にとどめるためには災害発生や避難に関する正確な情報を入手し、適切な行動を取ることが重要だと思います。

平柴区環境美化推進委員の活動について

環境美化推進委員 藤原幸雄



昨年四月に就任し、四月十八日に安茂里地区住民自治協議会環境部会に出席しました。

長野市環境部生活環境課の方から「環境活動の手引き」により、ルール違反ゴミの処理方法、各種手続きの処理方法等について説明がありました。住民自治協議会からは、役員等の選定の説明があり、視察研修等の説明がありました。行事への参加は、五月に行なわれたスポーツの祭典が行なわれた犀川グランドのごみ拾いでした。スポーツをされる方々なので、ごみはほとんどありませんでした。視察研修は、七月一日に「ながの環境エネルギーセンター」と「長野市資源再生センター」で行なわれました。両センター共に、見学用の施設が整っていました。環境エネルギーセンターでは、焼却により発生した水蒸気で、サンマリンプールへの温水供給、発電した電気を公共設備に供給しています。再生資源センターでは、不燃物、プラ、ペットボトルなどを処理しています。プラは、ペットボトルと同じく、圧縮梱包され外部業者でリサイクルされています。このため、プラ製品の分別も変わ

るようです。十月十日に第二回住民自治協議会に出席しました。長野市環境部生活環境課から「長野市ごみ処理の現状」について説明を受けました。可燃ごみの内容調査したところ、一割が食品ロスで、これは一人当たりご飯茶碗一杯分に近い量が捨てられており、削減に取り組んでほしいとのことでした。瓶を出す時は、丁寧に分けずと買取単価が下がってしまうとのことでした。住民自治協議会からは、行事参加について、次年度ごみ集積所の予算について等がありました。今年度は、犀川の河川パトロール、第三回住民自治協議会環境部会が資料配付により中止になるなど負担が減りました。この他に、春・秋一斉清掃の報告、清掃用具、不法投棄防止看板の申し込み、ごみ集積所の予算の提出等を行いました。今年度は、みなさんが大切に集積所を利用されているのか、修理が必要ありませんでした。最後に、お願いです。収集後に残っている物で目につくのは、ビン・缶で当番方も処理に大変苦労されている様です。ビンは色の分別に注意し、缶は、スプレーの穴開けをお願いします。これからも、御協力をお願いします。

成人を迎えて *Walk to the future*

成人を迎えて

小 瀧 現 多

皆様ごきげんよう、小瀧現多です。

マッサージチェアで足の裏をマッサージされてる時って、くすぐったくてつつい奇妙な顔しちゃいますよね。

たまに、温泉とかで自分へのご褒美だと思って利用するときがあるんです。小銭を入れて、スイッチを押して、始めはいいんですが、途中から足の裏での闘いがはじまります。足の裏に意識を向けるとさらにくすぐたくなります。こらえきれない笑いをそれでも押し込め、上半身はリラックスなんてできません。結局マッサージが気持ちよかったのか分からなくなってしまいます。

暴論ですが、人生そんな感じなのではないでしょうか。予期せぬ「足の裏のくすぐたさ」を我慢しているうちにマッサージは終わってしまう。完ペギではないけど、どこかニタついた表情を浮かべている。そんな人生を歩みたいです。

18歳には「成人」と呼ばれるようになり、今年僕は20歳になりますが、「成人」とは一体何なのでしょう。20歳になったから完璧な人間になれるわけではないし、大人に対して抱いていた憧れの一つもまだ達成できた覚えはありません。

谷川俊太郎さんの「成人の日に」という詩には次のような一節があります。

「成人とは人に成ること もしそうなら 私たちはみな日々成人の日を生きている」

「人に成る」というのは、日々の「成長」の積み重ねであると改めて実感します。

前置きが非常に長くなりましたが、この場を借りて僕の「成長」の舞台である平柴について触れようと思います。僕は平柴で育つことができ大変幸せでした。偶然出会ったはずの仲間たちとのつながりは今なお健在で、彼らと過ごした時間、情景は鮮やかによみがえります。休校中にバレーをした公園、毎日のように通った友人の家、獅子舞を披露させていただいた神社、そのすべてが青春の舞台です。ですが、放課後のほぼすべてを注いだ森はコンクリートの壁になっていることや、リング畑がソーラーパネル畑になっていること、母校の山王小学校の様子もかなり変化したことなど、寂しさを感じることも多いです。それが未来のための変化なのだと受け入れる一方、誰にも文句を言えないからこそその切なさも感じています。僕自身、今は長野を出ている身で恐縮ですが、こうした変化の中で、未来に誇れる地域を残すことがいかに大切で大変なのか考えるきっかけをいただいたように思います。

ぼくたちの世代は「コロナの世代」なんていわれることがあります。高校生活は、腰かけたとたん、足の裏だけではなく脇腹まで攻められるプレミアムコースのマッサージチェアのようなものでした。しかし振り返ってみると周囲の人たちに支えられ、最高の思い出しか残ってないです。もう笑みを抑えられない表情です。

ボブディランもこう尋ねています。「どれだけ道を歩いたら、人として生きられる？」

そして、その答えは「風に吹かれている」のです。

「成人」とは何か、自分にはわかりませんが、平柴や、周囲の大人たちから受けた恩を後の世代につなげられるような人に成れたらいいなと思います。

最後まで読んでいただきありがとうございます。つたない文章ですが、ご容赦ください。以上、早生まれなのでまだ19歳の小瀧でした。

ごきげんよう。

成人を迎えて

春 口 慶 太

私は、全力で甲子園を目指し、たくさんの時間を野球に費やしてきました。幼少の頃、祖父と兄が平柴少年野球で活動していたため、毎週末は少年野球に行っていました。初めの頃はただグラウンドで遊んでいるだけでしたが、気付けば野球に夢中になり、野球が楽しくて、毎日のようにバットとボールに触れていました。その後、平柴少年野球の人数が減り、チームの仲間と共に違うチームに移籍し、中・高と野球に打ち込む生活をしてきました。

今、私は東京の大学に通っています。今の家から見える景色、また観光地といわれる景色、いろいろな景色を見てきましたが、私が一番好きな景色は旭山からの景色です。山頂から見る朝日、夜は眼下に広がる夜景、季節によって変わる景色、東京から帰省した時に、必ず一度は旭山に登ります。私の自慢の景色です。

私は今、大学でコミュニケーション学を学んでいます。私は人と関わることが大好きです。たくさんの人に話を聞いたり、自分のことを知ってもらったりすると、相手の温かさに触れ、もっとたくさんの人と関わりたいと思うようになります。

二十歳になり、将来は海外に行って仕事をしたいと思うようになりました。海外では様々な文化や考え方に触れることが多くあります。多様な文化を学びながら、平柴少年野球で培った精神力やチームワーク、体験したしめ縄づくりやどんど焼きなどの文化、旭山から見た景色など、故郷のことを胸に、日々精進していきます。

新成人として、平柴で育んできた根を張って、自分らしく前向きに進んでいきたいと思っています。



20歳を迎えて

鈴 木 悠 真



20歳を迎え、これまでは与えられた課題をこなすことに精一杯でしたが、これからは「自分が何をすべきか」「どのように価値を生み出せるか」を意識しながら行動していきたいと考えています。

私は現在、航空宇宙工学を学んでいます。航空技術や宇宙開発に興味を持ち、この分野を選びましたが、学ぶほどにその奥深さを実感しています。数式や理論を理解することはもちろん重要ですが、それらがどのように実際の技術に応用されるのかを考えることが、これからの課題だと思っています。将来的には大学院進学も視野に入れており、学びを深めながら、自分の知識がどのように社会に貢献できるのかを常に意識して取り組んでいきたいです。

一方で、私は現在、接客業のアルバイトをしています。航空宇宙工学とは直接関係がないように思えますが、自分の成長に大きく影響を与えていると感じています。接客の仕事では、お客様の気持ちを素早く察し、適切に対応することが求められます。このようなコミュニケーション能力や臨機応変な対応力は、技術者としても重要なスキルだと思います。どれほど高度な技術を生み出したとしても、それを適切に伝え、人と協力できなければ意味がありません。アルバイトを通じて学んだ「相手の立場に立って考える力」を、今後の人生にも活かしていきたいです。

また、20歳になったことで、社会的な責任も大きくなると感じています。自分の言動に責任を持ち、周囲の人に対しても誠実でありたいと思います。さらに、私は「挑戦する姿勢」を大切にしたいと考えています。失敗を恐れず、試し、考え、改善することを繰り返すことが、成長につながると思います。そのため、学業でも仕事でも、困難に直面しても諦めず、挑戦し続ける姿勢を持ち続けたいです。

20歳になったばかりの私は、まだまだ未熟で、知識も経験も足りませんが、「知らないことを知る」ことを楽しみながら、自分を高めていきたいと考えております。



20歳を迎えて 鈴木 琢 真

20歳という節目の年を迎え、これからの人生の方向性をしっかりと定め、自分自身を成長させる一年にしたいと考えています。現在、私は大学で経済学を学んでおり、将来的には金融機関への就職を目指しています。大学の講義では、経済学の理論だけでなく、金融市場や企業経営に関する知識も学ぶことができます。これらをしっかりと理解し、実際の社会でどのように応用されているのかを考える習慣を身につけたいです。また、金融機関で働くためには、専門知識だけでなく、論理的思考力や問題解決能力も求められます。ゼミやグループワークを通じて、主体的に考え、議論し、自分の意見を的確に伝える力を磨いていきたいと思ひます。

さらに、今年資格取得にも力を入れたいです。金融業界で働くためには、ファイナンシャル・プランナー（FP）や簿記などの資格が役立ちます。特にFPの資格は、金融商品の知識や資産運用について学ぶことができ、将来の仕事にも直結すると考えています。資格試験の勉強を通じて、自分の知識をより体系的に整理し、実務に活かせる力を養いたひです。

また、私は現在、料理店でアルバイトをしています。接客を通じてコミュニケーション能力を鍛え、忙しい環境の中で効率的に働く力を身につけることができているとひます。金融機関での仕事も、顧客との信頼関係が非常に重要になるため、アルバイトで培った接客スキルは将来に活かせるかと考えています。今後も、相手の立場に立って考え、適切な対応ができるよう努力してひきます。

また、社会人になる前に様々な経験を積み、視野を広げることも重要だと考えています。インターンシップや企業説明会に積極的に参加し、業界の動向を学びながら、自分の将来像をより具体的に描いてひきたいです。

この一年は、社会に出るための準備期間として、自分を成長させることに全力を注ぎ、20歳の一年を有意義なものにするために、日々努力を続けてひきたいと思ひます。



作品展示発表会

思ひ出の
フォトアルバム



安茂里地区成人祝賀式



しめ縄作り講習会



令和7年度
区長および各種団体役員名簿

区 長	藤原 幸雄
副区長 (総務)	藤原 一彦
副区長 (会計)	西沢 茂
第一部 長	藤原 光治
第二部 長	石井 哲也
第三部 長	藤原 正浩
第四部 長	坂田 良二
第五部 長	前田 信之
第六部 長	朝場 栄喜
長寿会 長	林 明
氏子総代	西村 研
中組・中屋敷	續 茂樹
当組・夏目原	鈴木 春夫
民生児童委員	柳沢 久子
公民館 長	細野 光江
育成会 長	藤原 義照
防犯指導員	星澤由貴仁
防犯指導員	西村 和幸
防災指導員	岩崎 直美
消防班 長	小林 祐治
交通安全推進員	下崎 明久
交通安全推進員	石坂 高志
交通安全協会分会長	西川 綾子
環境美化推進会長	鎌田 実
健康・福祉推進員	藤原 一彦
	小林 圭子

令和7年度
平柴公民館役員名簿

館 長	藤原 義照
副 館 長	吉池 いわ子
主 事	島田 光好
文化部長	青木 信博
文化部副部長	松本 雅之
体育部長	川口 健二
体育副部長	小林 潤
育成部長	星澤由貴仁
育成副部長	上原 勝利
事業運営員	西村 崇
村田 淳	原山 勝利
藤原 海杜	藤原 弘樹
岩崎由布紀	藤原 幸雄
運営審議委員長	小林 桂三
運営審議委員	藤原 幸雄
山口 孝二	西沢 茂
新村 次敏	岩崎 秀男
	續 茂樹
	石田紀み子
	佐原 貴子
	福田 久
	鈴木 晃
	大塚美都子
	島田百合子
	白バラ会
	少年育成員

令和6年度公民館収支決算書

収 入 額 953,103円
 支 出 額 522,561円
 差引残額 430,542円

収入の部		支出の部	
繰越金	559,175	文化 部	191,468
各戸負担金	274,000	体 育 部	27,315
交付金	70,200	総 務 部	207,038
区助成金	20,000	区への負担金	30,000
雑収入	29,728	育成部助成金	66,740
合 計	953,103	合 計	522,561

令和7年度事業計画

- 5月25日(日) 安茂里地区 スポーツの祭典
- 6月7日(土) 交通安全教室
- 7月6日(日) 旭山遊歩道草刈り
- 7月19日(土) 防災対策講座
- 8月14日(木) 納涼夏祭り
- 8月24日(日) 安茂里地区 囲碁、将棋大会
- 9月20日(土) 人権教育研修
- 10月1日(水) 館報発行(第89号)
- 11月9日(日) 作品展示会
- 12月6日(土) しめ縄作り講習会
- 餅つき大会
- 1月3日(土) 安茂里地区 成人祝賀会
- 1月11日(日) 新年娛樂大会
- 2月8日(日) 安茂里地区 囲碁将棋大会
- 3月20日(金) 平柴区総会
- 3月31日(火) 館報発行(第90号)

編集後記

今年度、公民館報の発行にあたり、ご寄稿いただきました皆様に御礼を申し上げます。公民館活動は、役員のものではなく、地域の人たちのものです。地域住民が皆で盛り上げていくことが大切だと考えています。

今後も平柴地区がより発展し住みよい地区となることを祈念しております。

令和六年度平柴公民館長
 續 茂樹